Cisco IOSソフトウェアのResource Reservation Protocolに関するDoS脆弱性

High

アドバイザリーID: cisco-sa-20130327-rsvp CVE-2013-

初公開日: 2013-03-27 16:00 1143

最終更新日: 2013-04-11 15:00

バージョン 1.2 : Final

CVSSスコア: 7.1

回避策: No Workarounds available

Cisco バグ ID: CSCtg39957

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco IOSソフトウェアおよびCisco IOS XEソフトウェアのResource Reservation Protocol(RSVP)機能は、Multiprotocol Label Switching(MPLS-TE)が有効なデバイスで使用された場合に脆弱性が発生します。この脆弱性の不正利用に成功すると、認証されていないリモートの攻撃者によって該当デバイスのリロードが引き起こされる可能性があります。繰り返し不正利用されると、Denial of Service (DoS)状態が続く可能性があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性を軽減する回避策はありません。このアドバイザリは、次のリンクより確認できます。 https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-

20130327-rsvp

注:2013年3月27日のCisco IOSソフトウェアセキュリティアドバイザリバンドル公開には7件の Cisco Security Advisoryが含まれています。 すべてのアドバイザリは、Cisco IOSソフトウェアの 脆弱性に対処しています。各Cisco IOSソフトウェアセキュリティアドバイザリには、このアドバイザリで説明されている脆弱性を修正したCisco IOSソフトウェアリリースと、2013年3月のバンドル公開のすべてのCisco IOSソフトウェアの脆弱性を修正したCisco IOSソフトウェアリリース が記載されています。

個々の公開リンクは、次のリンクの「Cisco Event Response: Semiannual Cisco IOS Software Security Advisory Bundled Publication」に掲載されています。

http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/Cisco_ERP_mar13.html

該当製品

脆弱性のある製品

該当するバージョンのCisco IOSソフトウェアまたはCisco IOS XEソフトウェアを実行しているシスコデバイスは、MPLS-TEが有効に設定されている場合に脆弱性が存在します。 脆弱性のある設定には、次のグローバルコンフィギュレーションコマンドが含まれます。 <#root>

mpls traffic-eng tunnels

この脆弱性は、デバイス宛てのトラフィックによってのみ引き起こされます。通過トラフィックによって脆弱性が引き起こされることはありません。

シスコ製品で稼働している Cisco IOS ソフトウェア リリースを確認するには、デバイスにログインして show version コマンドを使って、システム バナーを表示します。"Internetwork Operating System Software"、"Cisco IOS Software" あるいはこれらに類似するシステム バナーによってデバイスで Cisco IOS ソフトウェアが稼働していることを確認できます。 その後ろにイメージ名が括弧の間に表示され、続いて "Version" と Cisco IOS ソフトウエア リリース名が表示されます。他のシスコ デバイスでは、show version コマンドが存在しなかったり、別の出力が表示されたりします。

次の例は、シスコ製品がCisco IOSソフトウェアリリース15.0(1)M1を実行し、インストールされているイメージ名がC3900-UNIVERSALK9-Mであることを示しています。

<#root>

Router>

show version

Cisco IOS Software, C3900 Software (C3900-UNIVERSALK9-M), Version 15.0(1)M1, RELEASE SOFTWARE Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport Copyright (c) 1986-2009 by Cisco Systems, Inc. Compiled Wed 02-Dec-09 17:17 by prod_rel_team

!--- output truncated

Cisco IOSソフトウェアのリリース命名規則の追加情報は、次のリンクの『White Paper: Cisco IOS and NX-OS Software Reference Guide』で確認できます。

http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/ios-ref.htmlを参照。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。 Cisco IOS XRには脆弱性はありません。

詳細

Cisco IOSソフトウェアおよびCisco IOS XEソフトウェアのRSVP機能は、MPLS-TEが有効なデバイスで使用された場合に脆弱性が存在します。この脆弱性の不正利用に成功すると、認証されていないリモートの攻撃者によって該当デバイスのリロードが引き起こされる可能性があります。繰り返し不正利用されると、Denial of Service (DoS)状態が続く可能性があります。

この脆弱性は、正当でありながら一般的ではないトラフィックエンジニアリングPATHメッセージの不適切な処理によって引き起こされます。

この脆弱性は、Cisco Bug ID <u>CSCtg39957(</u> <u>登録</u>ユーザ専用)として文書化され、CVE IDとして CVE-2013-1143が割り当てられています

脆弱性のある設定には、次のグローバルコンフィギュレーションコマンドが含まれます。 <#root>

mpls traffic-eng tunnels

この脆弱性は、デバイス宛てのトラフィックによってのみ引き起こされます。通過トラフィックによって脆弱性が引き起こされることはありません。

回避策

この脆弱性を軽減する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

ソフトウェアのアップグレードを検討する場合は、http://www.cisco.com/go/psirt のシスコ セキュ リティ アドバイザリ、応答、および通知のアーカイブや、後続のアドバイザリを参照して侵害の 可能性と完全なアップグレード ソリューションを確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center(TAC)もしくは契約しているメンテナンスプロバイダーにお問い合わせください。

Cisco IOS ソフトウェア

次のCisco IOSソフトウェアテーブルの各行は、Cisco IOSソフトウェアトレインに対応しています。特定のトレインに脆弱性が存在する場合、修正を含む最も古いリリースが「最初の修正済みリリース」列に表示されます。2013年3月のFirst Fixed Release for All Advisories Bundled Publication列には、Cisco IOSソフトウェアセキュリティアドバイザリバンドル公開で公開されたすべての脆弱性を修正する最初のリリースが記載されています。可能な場合は、利用可能な最新のリリースにアップグレードすることをお勧めします。

Cisco IOS Software Checkerを使用すると、特定のCisco IOSソフトウェアリリースに対応するシスコセキュリティアドバイザリを検索できます。このツールは、Cisco Security(SIO)ポータル (https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/selectIOSVersion.x)で利用できます。

| メジャー リ リース | 修正済みリリースの入手可能性 | |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|
| Affected 12.0-Based Releases | First Fixed Release(修正された最初の リリース) | 2013年3月のバンドル公開に含まれるす べてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース |
| | 該当する 12.0 ベースのリリース | スはありません。 |
| Affected 12.2-Based Releases | First Fixed Release(修正された最初の リリース) | 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース |
| 12.2 | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2B | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2BC | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2BW | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2BX | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2BY | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2BZ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2CX | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2CY | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2CZ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2DA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2DD | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2DX | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2EU | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2EW | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> <u>12.2SG</u> |

| | | 12.2(20)EW4までのリリースには脆弱性 |
|----------|---|---|
| | | はありません。 |
| 12.2EWA | | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | D. ココ ルル ナー | <u>12.2SG</u> |
| | 脆弱性なし | 12.2(20)EWA4までのリリースには脆弱 |
| | | 性はありません。 |
| 12.2EX | 脆弱性あり。最初の修正はリリース | 脆弱性あり。最初の修正はリリース |
| | 15.0SE | 15.0SE |
| | 12.2(55)EX3までのリリースには脆弱性 | 12.2(37)EX までのリリースには脆弱性 |
| | はありません。 | はありません。 |
| 12.2EY | | 脆弱性あり。最初の修正はリリース |
| | 脆弱性なし | 15.2S |
| 12.2EZ | | |
| | 15.0SE | ┃ ┃脆弱性あり。最初の修正はリリース |
| | 12.2(55)EZまでのリリースには脆弱性は | |
| | ありません。 | |
| 12.2FX | 1,7,5,2,40 | <u> </u> |
| 12.21 / | 脆弱性なし | 15.0SE |
| 12.2FY | | <u>脆弱性あり。最初の修正は<u>リリース</u></u> |
| 12.251 | 脆弱性なし | 15.0SE |
| 40.057 | | |
| 12.2FZ | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> <u>15.0SE</u> |
| 40.015.4 | | |
| 12.2IRA | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | | 12.2SRE |
| 12.2IRB | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | | 12.2SRE |
| 12.2IRC | │ │脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 1200 1200 | 12.2SRE |
| 12.2IRD | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | الله الله الله الله الله الله الله الله | <u>12.2SRE</u> |
| 12.2IRE | 마슨 르르 사는 것도 | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | │脆弱性なし │ | <u>12.2SRE</u> |
| 12.2IRF | | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 脆弱性なし | 12.2SRE |
| 12.2IRG | | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | 脆弱性なし | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | | お問い合わせください。 |
| 12.2IRH | | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | 脆弱性なし | の「修正済みソフトウェアの取得」セク |
| | | 1 |

| | | T |
|----------|------------------|--------------------------------------|
| | | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | | お問い合わせください。 |
| 12.2IRI | | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | 脆弱性なし | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | | ションの手順に従って、サポート組織に |
| 40.01)(4 | 04 33 14 4- 1 | お問い合わせください。 |
| 12.2IXA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2IXB | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2IXC | 脆弱性なし | <u>脆弱性なし</u> |
| 12.2IXD | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2IXE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2IXF | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2IXG | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2IXH | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2JA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2JK | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2MB | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2MC | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2MRA | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 別の名が下るの | <u>12.2SRE</u> |
| 12.2MRB | | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | 脆弱性なし | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | 11033 12 0. 0 | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | | お問い合わせください。 |
| 12.2S | ┃ ┃脆弱性なし | Vulnerable.脆弱性が存在するのは、リリ |
| | 別の羽注なり | ース12.2(25)S ~ 12.2(25)S15だけです |
| 12.2SB | 脆弱性なし | 12.2(33)SB12 |
| 12.2SBC | INC 33 IT. & O | |
| 12.2000 | 脆弱性なし | 加設等上めり。 取物の厚止は <u>クラース</u> 12.2SB |
| 12.2SCA | | |
| 12.200/ | 脆弱性なし | 12.2SCF |
| 12.2SCB | | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 脆弱性なし | 12.2SCF |
| 12.2SCC | | 脆弱性あり。最初の修正はリリース |
| | 脆弱性なし | 12.2SCF |
| 12.2SCD | 마스 그가 사나 ナン I | 施弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 脆弱性なし | 12.2SCF |
| | | |

| 40.00CE | | 변리생동이 물건조修고(1111 그 |
|---------|-------------------------|--|
| 12.2SCE | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> <u>12.2SCF</u> |
| 12.2SCF | 脆弱性なし | 12.2(33)SCF4 |
| 12.2SCG | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SCH | 脆弱性なし | |
| 12.2SE | | 12.2(55)SE7 |
| | 服弱性なし | |
| | | はありません。 |
| 12.2SEA | D在 ココ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 脆弱性なし し | <u>15.0SE</u> |
| 12.2SEB | P C | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 脆弱性なし し | <u>15.0SE</u> |
| 12.2SEC | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 加度利用なり | <u>15.0SE</u> |
| 12.2SED | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 記録出生なり | <u>15.0SE</u> |
| 12.2SEE | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 10033 1年、45 〇 | <u>15.0SE</u> |
| 12.2SEF | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 10033 1年、各〇 | <u>15.0SE</u> |
| 12.2SEG | | 12.2(25)SEG4より前のリリースには脆 |
| | ┃ 脆弱性なし | 弱性があり、12.2(25)SEG4以降のリリ |
| | 111033 12.0 | ースには脆弱性はありません。最初の修 |
| | | 正は <u>リリース15.0SE</u> |
| 12.2SG | 脆弱性なし | 12.2(53)SG9 |
| 12.2SGA | ┃ ┃脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 11033 12 0 0 | <u>12.2SG</u> |
| 12.2SM | | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | ┃ 脆弱性なし | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | 111033 12.0 | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | | お問い合わせください。 |
| 12.2SO | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SQ | 脆弱性なし | 12.2(50)SQ5 |
| 12.2SRA | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | 111044 IT. & C | <u>12.2SRE</u> |
| 12.2SRB | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | | <u>12.2SRE</u> |
| 12.2SRC | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | Line 43 工· み 〇 | <u>12.2SRE</u> |

| 12.2SRD | | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
|---------|---------------------------|--|
| | 脆弱性なし | 12.2SRE |
| 12.2SRE | 12.2(33)SRE8 12.2(33)SRE8 | |
| 12.2STE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SU | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SV | | |
| | 脆弱性なし | Vulnerable.脆弱性が存在するのは、リリース12.2(25)SV2、12.2(27)SV5、および12.2(29)SV3だけです。 |
| 12.2SVA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SVC | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SVD | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SVE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SW | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> <u>15.0M</u> * 12.2(23)SW1までのリリースには脆弱性 |
| | | はありません。 |
| 12.2SX | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SXA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SXB | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SXD | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SXE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SXF | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2SXH | 脆弱性なし | 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 |
| 12.2SXI | 脆弱性なし | 12.2(33)SXI11 |
| 12.2日本語 | 脆弱性なし | 12.2(33)SXJ5 |
| 12.2SY | 脆弱性なし | 12.2(50)SY4 |
| 12.2SZ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2T | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2TPC | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2WO | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XB | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XC | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XD | 脆弱性なし | 脆弱性なし |

| 12.2XE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
|----------|---|---|
| 12.2XF | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XG | <u></u> 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XH | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XI | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XJ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XK | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XL | <u></u> 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XM | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XNA | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 |
| | を参照してください。 | を参照してください。 |
| 12.2XNB | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 | 「Cisco IOS XEソフトウェアの可用性」 |
| | を参照してください。 | を参照してください。 |
| 12.2XNC | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 | 「Cisco IOS XEソフトウェアの可用性」 |
| 10.000 | を参照してください。 | を参照してください。 |
| 12.2XND | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 を会際してください | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 |
| | を参照してください。 | を参照してください。 |
| 12.2XNE | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 を参照してください。 | 「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」 を参照してください。 |
| 12.2XNF | 「Cisco IOS XEソフトウェアの可用性」 | 「Cisco IOS XEソフトウェアの可用性」 |
| IZ.ZAINF | CISCO IOS AEフクトフェアの明用性 」 を参照してください。 | CISCO IOS XEファドラエアの引用圧 」 を参照してください。 |
| 12.2XO | | 12.2(54)XOより前のリリースには脆弱性 |
| | | があり、12.2(54)XO以降のリリースには |
| | 脆弱性なし | 脆弱性はありません。最初の修正は <u>リリ</u> |
| | | <u>ース12.2SG</u> |
| 12.2XQ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XR | | 脆弱性なし |
| 12.2XS | | 脆弱性なし |
| 12.2XT | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XU | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XV | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2XW | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2YA | | 脆弱性なし |
| 12.2YC | | 脆弱性なし |
| 12.2YD | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2YE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 1 | | |

| 12.2YO 脆弱性なし 能弱性なし 脆弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 15.0EB 能弱性なし 脆弱性なし 能弱性なし によいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな | | 1 | 1 |
|--|------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 12.2YY 脆弱性なし 12.2ZB 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZD 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZD 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.3ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.3ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.3TY 能弱性なし 脆弱性なし 影響をなし をまれるす ペースのアドバイザリに対する最初の修正 カリリース 下irst Fixed Release (修正された最初の リリース シリース | 12.2YO | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2YV 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし ෩弱ない シース | 12.2YP | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2YX 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2YZ 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZB 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZD 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZD 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZH 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZH 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 12.2TYA 上でのアドバイザリに対する最初の修正 12.4 - Based Release First Fixed Release (修正された最初の 19.1 - X 19.1 - X | 12.2YT | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2YY 脆弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし 能弱性なし | 12.2YW | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2YZ 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZB 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZC 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZD 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZE 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZE 12.2EE 1 | 12.2YX | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZA 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZB 脆弱性なし 12.2ZP 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の | 12.2YY | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZB 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZD 脆弱性なし 12.2ZP 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZV 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の | 12.2YZ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZC 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZE 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZH 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZP 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZV 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Release 「First Fixed Release(修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース Affected Release 「First Fixed Release(修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 影響を受ける 15.0 ペース のリリース 「First Fixed Release(修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 15.0 EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリ の「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織に お問い合わせください。 15.0 ED 脆弱性なし 脆弱性なし 15.0 EY 脆弱性なし 脆弱性なし | 12.2ZA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZD 脆弱性なし にってのアドバイザリに対する最初の修正 カース カ | 12.2ZB | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZE 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZH 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZP 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZU 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZX 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Release First Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース Affected 12.4-Based Release First Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 影響を受ける 15.0 ベースのリリース 15.0 ベースのリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 15.0EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし 脆弱性なし | 12.2ZC | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZH 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZP 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZU 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZX 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Release First Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース Affected 12.4-Based Release First Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 影響を受ける 15.0 ベースのリリース 15.0 ベースのリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 15.0EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし 脆弱性なし | 12.2ZD | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZJ 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZU 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZX 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 基準を受ける 15.0 ベースのリリース 下irst Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 15.0 EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0 ED 脆弱性なし 脆弱性なし 15.0 EY 脆弱性なし | 12.2ZE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZP 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZX 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース ※響を受ける 15.0 ベースのリリース 下irst Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 影響を受ける 15.0 ベースのリリース 下irst Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正リリース 15.0EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし | 12.2ZH | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZU 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の以リース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース Affected 12.4-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の以リース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 影響を受ける 15.0 ベース のリリース First Fixed Release (修正された最初のリリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 15.0EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 脆弱性なし 15.0ED 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし | 12.2ZJ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZX 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース Affected 12.4-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 影響を受ける 15.0 ベース のリリース First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 15.0EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし | 12.2ZP | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZY 脆弱性なし 脆弱性なし 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし Affected 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース Affected 12.4-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 影響を受ける 15.0 ベース のリリース First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 15.0EB 脆弱性が存在します。このアドバイザリ の「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 15.0ED 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし | 12.2ZU | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.2ZYA 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし 12.3-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース | 12.2ZX | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| Affected 12.3-Based Release (修正された最初の リリース) | 12.2ZY | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.3-Based Release | 12.2ZYA | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 12.3-Based Releases | Affected | First Fived Release (修正された星知の | 2013年3月のバンドル公開に含まれるす |
| Releases 10リース | 12.3-Based | · | |
| Affected 12.4-Based Releases First Fixed Release (修正された最初の リリース) 該当する 12.4 ベースのリリースはありません。 影響を受ける 15.0 ベース のリリース 15.0EB 応弱性なし た最初の いりリース とつきまれるする ででのアドバイザリに対する最初の修正 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | Releases | , | |
| 12.4-Based ReleasesFirst Fixed Release (修正された最初の リリース)べてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース影響を受ける 15.0 ベース のリリースFirst Fixed Release (修正された最初の リリース)2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース15.0EB脆弱性が存在します。このアドバイザリ の「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。15.0ED脆弱性なし15.0EY脆弱性なし | | 該当する 12.3 ベースのリリース | · · · |
| 12.4-Based Releasesリリース)へてのアドハイザリに対する最初の修正 リリース影響を受ける 15.0 ベース のリリースFirst Fixed Release (修正された最初の リリース)2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース15.0EB脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。15.0ED脆弱性なし15.0ED脆弱性なし15.0EY脆弱性なし | | First Fixed Release(修正された最初の | |
| 該当する 12.4 ベースのリリースはありません。 影響を受ける | | , | |
| 影響を受ける 15.0 ベース のリリース First Fixed Release (修正された最初の リリース) 2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース 15.0EB 脆弱性なし 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし | Releases | | |
| 15.0 ベース のリリースFirst Fixed Release (修正された最初の リリース)ベてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース15.0EB脆弱性が存在します。このアドバイザリ の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。15.0ED脆弱性なし15.0EY脆弱性なし | | 談当9◎ 12.4 ハー人のソソーク | - |
| のリリースリリース15.0EB脆弱性が存在します。このアドバイザリの「修正済みソフトウェアの取得」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。15.0ED脆弱性なし15.0EY脆弱性なし | | First Fixed Release(修正された最初の | |
| 脆弱性なしの「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。15.0ED脆弱性なし15.0EY脆弱性なし | | リリース) | |
| 腕弱性なし ションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし | 15.0EB | | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| ションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 15.0ED 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし | | 晩記州たし | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| 15.0ED 脆弱性なし 15.0EY 脆弱性なし 脆弱性なし 脆弱性なし | | 肥物性なし | ションの手順に従って、サポート組織に |
| 15.0EY 脆弱性なし 脆弱性なし | | | お問い合わせください。 |
| | 15.0ED | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 15.0M 脆弱性なし 15.0(1)M10 <u>*</u> | 15.0EY | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| | 15.0M | 脆弱性なし | 15.0(1)M10 <u>*</u> |

| 15.0MR | 時記性が存在します このアドバイザリ | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
|-----------|---|--|
| 15.0MR | | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | | り <u>『かんぱん ファンス り 取得</u> 』 ピット ションの手順に従って、サポート組織に |
| | プログの子順に促って、ケホート組織に | お問い合わせください。 |
| 15.0秒 | 100000 | |
| 15.049 | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | <u>15.1S</u> Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> | <u>15.1S</u> Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> |
| | | XEソフトウェアの可用性」を参照して |
| | <u>スピックトラエアの引用性</u> 」を参照して ください。 | <u>スピックトラエアの引用性</u> 」を参照して ください。 |
| 15.0SE | 脆弱性なし | |
| | , | 15.0(2)SE1 |
| 15.0SG | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> |
| | | XEソフトウェアの可用性」を参照して |
| | ください。 | ください。 |
| 15.0SQA | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> | |
| | XEソフトウェアの可用性」を参照して | Cisco IOS XEデバイス: 「 <u>Cisco IOS</u> |
| | ください。 | XEソフトウェアの可用性」を参照して |
| | | ください。 |
| 15.0SY | 脆弱性なし | 15.0(1)SY4 |
| 15.0XA | 脆弱性なし | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | | <u>15.1M</u> |
| 15.0XO | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> | |
| | | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> |
| | <u>XEソフトウェアの可用性</u> 」を参照して ください。 | XEソフトウェアの可用性」を参照して |
| | | ください。 |
| 影響を受ける | 「First First Dalaces / 修工された見切の | 2013年3月のバンドル公開に含まれるす |
| 15.1 ベース | First Fixed Release(修正された最初の | べてのアドバイザリに対する最初の修正 |
| のリリース | リリース) | リリース |
| 15.1EY | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| | <u>15.2S</u> | <u>15.2S</u> |
| 15.1GC | 脆弱性なし | 15.1(4)GC1 |
| 1,510万 | 脆弱性なし | 15.1(4)M6 |
| 15.1MR | ┣━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━ | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | お問い合わせください。 | お問い合わせください。 |
| 15.1MRA | | · · |
| | | の「修正済みソフトウェアの取得」セク |
| | | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | お問い合わせください。 | お問い合わせください。 |
| | 100, 10 H 10 C 1, 10 C V 0 | |

| 15.1S | 15.1(3)S5 | † <u>脚注を参照</u> |
|------------|---|---|
| 13.13 | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> | Cisco IOS XEデバイス:「Cisco IOS |
| | XEソフトウェアの可用性」を参照して | XEソフトウェアの可用性」を参照して |
| | <u>ACグクトラエアの引用性</u> 」を参照して ください。 | <u>スピックドラエアの引用性</u> 」を参照して ください。 |
| 45.400 | | |
| 15.1SG | 脆弱性なし Ciana IOC XE == バイフ・「Ciana IOC | 脆弱性なし Ciana IOC XE デバイス・「Ciana IOC |
| | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> |
| | | XEソフトウェアの可用性」を参照して |
| | ください。 | ください。 |
| 15.1SNG | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ | |
| | の「修正済みソフトウェアの取得」セク | |
| | ションの手順に従って、サポート組織に | |
| | お問い合わせください。 | お問い合わせください。 |
| 15.1SNH | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | ションの手順に従って、サポート組織に | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | お問い合わせください。 | お問い合わせください。 |
| 15.1SNI | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | ションの手順に従って、サポート組織に | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | お問い合わせください。 | お問い合わせください。 |
| 15.1SVA | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ | 脆弱性が存在します。このアドバイザリ |
| | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク |
| | ションの手順に従って、サポート組織に | ションの手順に従って、サポート組織に |
| | お問い合わせください。 | お問い合わせください。 |
| 15.1サービス | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 15.1SY | 15.1(1)SY1(2013年5月24日に入手可能 | 15.1(1)SY1(2013年5月24日に入手可能 |
| | | |
| 15.1T | , | 施弱性あり。最初の修正はリリース |
| | 脆弱性なし | 15.1M |
| 15.1XB | | 脆弱性あり。最初の修正は <u>リリース</u> |
| 13.176 | 脆弱性なし | 15.1M |
| Affected | | 2013年3月のバンドル公開に含まれるす |
| 15.2-Based | First Fixed Release(修正された最初の | 2013年3月のハンドル公開に含まれるす べてのアドバイザリに対する最初の修正 |
| Releases | リリース) | リリース |
| | | |
| 15.2GC | 脆弱性なし | 脆弱性あり。15.4Tの任意のリリースに 移行 |
| 4F 2004 | | - · · · |
| 15.2GCA | 脆弱性なし | 脆弱性あり。15.4Tの任意のリリースに |
| | | 移行 |
| 15.2JA | 脆弱性なし | 15.2(2)JA |
| 15.2JAX | 脆弱性なし | 脆弱性なし |

| 15.2JB | 脆弱性なし | 脆弱性なし | |
|------------------------------------|--|---|--|
| 15.2JN | 脆弱性なし | 脆弱性なし | |
| 1,520万 | 脆弱性なし | 15.2(4)M3 | |
| 15.2秒 | 15.2(4)S2 | | |
| | Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS</u> <u>XEソフトウェアの可用性</u> 」を参照して ください。 | 15.2(4)S2 Cisco IOS XEデバイス:「 <u>Cisco IOS XEソフトウェアの可用性</u> 」を 参照してください。 | |
| 15.2SA | 15.2(2)SA | 15.2(2)SA | |
| 15.2SNG | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク | 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 | |
| 15.2SNH | 脆弱性が存在します。このアドバイザリの「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください。 | の「 <u>修正済みソフトウェアの取得</u> 」セク | |
| 15.2SNI | 脆弱性なし | 脆弱性なし | |
| 15.2T | 脆弱性なし | 15.2(1)T4(2013年5月3日に入手可能) 15.2(2)T3 15.2(3)T3 | |
| Affected 15.3-Based Releases | First Fixed Release(修正された最初の リリース) | 2013年3月のバンドル公開に含まれるす べてのアドバイザリに対する最初の修正 リリース | |
| 影響を受ける 15.3 ベースのリリースはありません。 | | | |

^{*} Cisco IOSソフトウェアリリース15.0Mは、2013年4月1日にソフトウェアメンテナンスが終了し、追加のリビルドは行われません。詳細については、 <u>サポート終了通知</u>を参照してください。 Cisco IOSソフトウェアリリース15.1Mへの移行を検討することをお勧めします。

† Cisco 7600シリーズルータの場合、2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのシスコセキュリティアドバイザリに対する最初の修正リリースは、Cisco IOSソフトウェアリリース15.1(3)S5です。Cisco 7200および7300シリーズルータの場合、2013年3月のバンドル公開に含まれるすべてのアドバイザリに対する最初の修正済みリリースは、Cisco IOSソフトウェアリリース15.1(3)S5aであり、2013年4月15日から利用可能になります。

Cisco IOS XE ソフトウェア

Cisco IOS XEソフトウェアは、このアドバイザリで説明されている脆弱性の影響を受けます。

| Cisco IOS | First Fixed | 2013年3月のCisco |
|-----------|-------------|---------------|
| XE ソフト | Release(修正さ | IOSソフトウェアセキュ |

| ウェア リ リース | れた最初のリリ ース) | リティアドバイザリバン ドル公開に含まれるすべ てのアドバイザリに対す る最初の修正リリース |
|--------------|----------------|---|
| 2.1.x | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 2.2.x | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 2.3.x | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 2.4.x | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 2.5.x | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 2.6.x | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.1.xS | 3.4.5S | 脆弱性あり。3.4.5S以降 に移行してください。 |
| 3.1.xSG | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.2.xS | 3.4.5S | 脆弱性あり。3.4.5S以降 に移行してください。 |
| 3.2.xSE | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.2.xSG | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.2.XO | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.2.xSQ | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.3.xS | 3.4.5S | 脆弱性あり。3.4.5S以降 に移行してください。 |
| 3.3xSG | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.4.xS | 3.4.5S | 脆弱性あり。3.4.5S以降 に移行してください。 |
| 3.4.xSG | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.5.xS | 3.7.2S | 脆弱性あり。3.7.2S以降 に移行してください。 |
| 3.6.xS | 3.7.2S | 脆弱性あり。3.7.2S以降 に移行してください。 |
| 3.7.xS | 3.7.2S | 3.7.2S |
| 3.8.xS | 脆弱性なし | 脆弱性なし |
| 3.9.xS | 脆弱性なし | 脆弱性なし |

Cisco IOS ソフトウェア リリースへの Cisco IOS XE ソフトウェア リリースのマッピングについ

ては、「<u>Cisco IOS XE 2 Release Notes</u>」、「<u>Cisco IOS XE 3S Release Notes</u>」、および「Cisco IOS XE 3SG Release Notes」を参照してください。

Cisco IOS XR ソフトウェア

Cisco IOS XRソフトウェアは、このアドバイザリで説明されている脆弱性の影響を受けません。

推奨事項

\$propertyAndFields.get("recommendations")

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team(PSIRT)は、本アドバイザリに記載されている 脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

この脆弱性は、シスコの社内テストで発見されました。

URL

https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20130327-rsvp

改訂履歴

| リビジョン 1.2 | 2013年 4月11日 | 15.0SEおよび15.0SGトレインの脆 弱性ステータスを更新。 |
|--------------|----------------|--|
| リビジョン 1.1 | 2013年 3月28日 | 「ソフトウェアバージョンと修正」 セクションの修正済みソフトウェア の表を更新。 |
| リビジョン 1.0 | 2013年 3月27日 | 初回公開リリース |

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。 本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。 また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意訳を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。 このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。